

雑 報

平成元年度筑波大学水理実験センター年次研究報告会

日時：1990年2月23日（金）午前9時00分より

場所：筑波大学水理実験センター会議室

プログラム

9:00

開会の挨拶

榎根 勇（水理実験センター長）

一般講演

1. 群落上のフラックスに及ぼす植物の揺らぎ
○村上智美（自然）・原菌芳信（農環研）・川村隆一（水セ）・西沢利栄（地球）
2. 群落構造の差異と空気力学的パラメータの変化
○原菌芳信（農環研）・村上智美（自然）・斉藤嘉一（生物）・及川武久（生物科学）
3. 冷気流・冷気湖形式時における斜面上の接地気層の夜間冷却について ○廣田雅幸（環境）・河村 武（地球）
4. つくばでの一雨中における化学成分の時間変化について
○倉橋佳伸（自然）・川村隆一・谷口真人（水セ）・河村 武（地球）
5. 熱帯域の海面水温と外向長波放射量の関係について
川村隆一（水セ）
- Coffee Break (10:20-10:30) -----
6. 那須野原における地下水の水質について ○松山哲哉（自然）・鈴木裕一（地球）
7. 土浦市木田余・真鍋地区における有機塩素化合物による地下水汚染 ○谷山 稔（自然）・田瀬則雄（地球）
8. 浸潤能について ○辻村真貴（地院）・田中 正（地球）
9. 蒸発による土壌水分移動に関する実験的研究 ○鈴木克律（環境）・谷口真人（水セ）・古藤田一雄（地球）
10. ボーリング孔内の水温分布を用いた地下水流動状況の推定—岩手火山を例として—
○板寺一洋（地院）・榎根 勇（地球）
谷口真人（水セ）
11. 草地と林地間の地下水・熱・物質移動
12. 粘土層を伝わる地下水の降下浸透の実態把握 ○嶋田 純・谷口真人・川村隆一（水セ）・鳥谷 均（防衛大）
- Luncheon (12:00-13:00) -----
13. 都市化に伴う可能蒸発散量の変化 近藤昭彦（都立大）
14. 地下水温の時空間分布に現れた黒部川扇状地の地下構造の特徴
島野安雄（宇都宮文星短大）・谷口真人（水セ）・佐藤芳徳（上越教大）・○榎根 勇（地球）
15. 黒部川扇状地における3次元地下水流動シミュレーション
藁 相根（啓明大）・○嶋田 純・谷口真人・川村隆一（水セ）・榎根 勇（地球）
16. 地下水水質による釜石鉱山の地下水流動解析 ○嶋田 純（水セ）・森田誠也（日鉄鉱業）
17. 大深度岩盤ボーリング孔からの地下水の連続採水装置の開発
○嶋田 純（水セ）・石井 卓・堀江芳博（清水建設）・大池高保（鶴見精機）
嶋田 純（水セ）
18. 沿岸海底下における地下水流動について
19. 流れタイプと粒子配列：一方向流と振動流での違い ○横川美和（地院）・増田富士雄（地球）
20. タンザニア中部の半乾燥地域における土壌侵食 ○吉澤 誠（環境）・松本栄次（地球）

21. 波状すべり面をもつ地すべりの運動に関する実験 水野恵司 (地球)

----- Coffee Break (15:00-15:10) -----

22. 山地小流域における浮流砂流出機構 ○朴 鍾瑄 (地院)・高山茂美 (地球)

23. 流送砂礫の移動が河床上の相対的に大きい粒子の移動に及ぼす効果について
○大石光建 (自然)・高山茂美 (地球)

24. 扇状地河川における割れ礫の比率とその意味 ○小玉芳敬 (地院)・池田 宏 (水セ)

25. ERC-Abrasion-MIXER 実験から得た安山岩礫とチャート礫の破碎・摩耗特性
○小玉芳敬 (地院)・池田 宏 (水セ)

26. 大井川中流部の曲流河道の河床形状 ○前田浩則 (自然)・伊勢屋ふじこ (水セ)

27. 那珂川峡谷部の地形発達 ○河又範夫 (自然)・池田 宏 (水セ)

28. 狭窄部下流における bar の形成に関する大型水路実験
Jack Schmidt (ミドルベリー大)・David Rubin (米国地質調査所メンロー・パーク)・○池田 宏・飯島英夫 (水セ)

29. 溪流河川堆積物にみられる平行層理の成因 ○伊勢屋ふじこ・池田 宏 (水セ)・眞板秀二 (農工)

30. 閉管路を用いた流砂実験の計画 池田 宏 (水セ)

----- 特別講演 (17:15-18:00) -----

直交二偏波レーダーによる降水現象の観測 吉野文雄 (土木研究所)

注1) 発表時間は質疑討論の時間を含み13分とします。

2) ○印は口頭発表者, () は所属を示す。

農環研：農業環境技術研究所気象管理科 農工：農林工学系 生物科学：生物科学系

地球：地球科学系 環境：環境科学研究科 地院：地球科学研究科 生物：生物学類

自然：自然学類 水セ：水理実験センター

一般講演とは別に特別講演として、土木研究所河川部水文研究室長の吉野文雄氏にご講演していただくことになりました。多数のご来場をお待ちしております。

なお講演終了後、水理実験センター会議室において、懇親会を開きますので気楽に御参加下さい。会費は1000円程度の予定です。

報告会・懇親会に関するお問い合わせは水理実験センター・川村 (0298-53-2533) まで